

名古屋市立守山中学校（特別支援学級）で防災講座を行いました

令和8年10月22日（木）、名古屋市立守山中学校で特別支援学級1～3年生19名に水害と地震の防災講座を行いました。学校は、庄内川と矢田川に挟まれています。

水害の講座では、名古屋市に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風についての学習や、映像・VRによる浸水疑似体験、水防災A1カードクイズを行いました。VRが初めてという生徒が多く、360度見回しながら水害の恐ろしさを実感していました。また、カードクイズでは、グループ内で話し合い楽しみながら備蓄品などへの理解を深めました。

地震の講座では、135年前の濃尾地震や令和6年能登半島地震、令和8年熊本地震、長周期地震動などについて学習しました。また、液状化現象の仕組みや起きた際にどのような状況になるのかを、模型とペットボトルの実験・映像を通して確認しました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、自分の命は自分で守れるようになって頂けることを期待しています。

水害



地震

